

2016 年度第 1 回日本バレーボール学会理事会 議事録

1. 日時：2016 年 8 月 5 日（金）15：30～16：50
2. 場所：京都外国語大学第 2 分館 1 階講師控え室
3. 出席者予定者：河合学会長，古澤久雄副会長，柏森康雄監事，内田和寿，高根信吾，安田貢，横矢勇一，吉田清司各理事
出席：8 名 欠席：22 名（内無連絡 1 名） 委任状：17 名
4. 挨拶：河合会長より挨拶があった。その後、河合会長の司会進行で議事に入った。
5. 報告事項
 - ① 第 21 回大会報告（実行委員長）
 - ・ 黒川第 21 回大会実行委員長が欠席のため、報告は次回理事会となった。
 - ② 2016 バレーボールミーティング準備進捗状況報告（実行委員長）
 - ・ 内田 2016 バレーボールミーティング実行委員長より準備進捗状況および事前申込者数などの報告があった。また、報告作成用ビデオ撮影について確認された。
 - ・ 当日受付にて、SPORT FOR TOMORROW のパンフレットを配布することが確認された。
 - ③ 日本スポーツ体育健康科学学術連合総会報告（会長）
 - ・ 河合会長より 6 月 11 日に開催された総会について報告があった。
 - ・ 高根事務局長より 7 月に年度会費（1 万円）を納入したと報告があった。
 - ④ 各委員会関係
 - (1) 編集委員会
 - ・ 横矢編集委員長より機関誌第 18 巻の発行がなされたと報告があった。また、今回、印刷業者変更に伴い経費がかかったが次巻以降経費を抑えられるとの報告があった。
 - ・ ニュースレターにおける「バレーボールミーティング開催報告」は要約とし、「リオオリンピック観戦記」「ユニバーシアード報告」などコンテンツの充実が確認された。
 - (2) 企画委員会
 - ・ 吉田企画委員長よりこれまでの調査研究費助成に関する決算報告、学会発表、機関誌掲載などについて次回理事会において確認すると報告があった。
 - (3) 渉外委員会
 - ・ 鳥羽渉外委員長が欠席のため、報告は次回理事会となった。
 - (4) 総務委員会
 - ・ 高根総務委員より会員数、年会費納付状況について報告があった。
 - ⑤ スマイルバレーボールサミット 2016 について（会長）
 - ・ 河合会長より 6 月 23 日に開催されたサミットについて報告があった。
 - ⑥ 学協会著作権ポリシーデータベース（SCPJ）への登録について（事務局長）

- ・ 高根事務局長より資料に基づき著作権ポリシーを「グレー」から「ブルー」に変更したとの報告があった。

⑦ その他

- ・ 会員が出版した書籍・DVDなどを学会 HP や Facebook ページ、ニュースレターで広報することが確認された。広報に際して、会員には資料提供を告知することが確認された。

6. 議案

① 第 21 回大会決算報告（実行委員長）

- ・ 黒川第 21 回大会実行委員長が欠席のため、報告は次回理事会となった。

② 第 22 回大会準備進捗状況について（実行委員長・企画委員会）

- ・ 吉田企画委員長より第 22 回大会開催について資料に基づきテーマ・講師などの説明があり、了承された。また、会場となる国士舘大学佐藤圭一学長より開催協力承諾の通知があったことが報告された。
- ・ 河合会長より一般研究発表の時間延長やフリータイム設定について提案がなされた。
- ・ 古澤副会長より JVA との連携推進（例えばシンポジスト登壇など）について提案がなされた。

③ 2016 年度事業について（理事長）

- ・ 高根事務局長より今年度事業について資料に基づき説明があり、了承された。また、次回機関誌に会員名簿を掲載することが確認された。
- ・ 2017 年度事業（案）作成、特に研究大会およびミーティングの開催計画について企画委員会を中心に進めることが確認された。

④ 「バレークロニクル」出版について（会長）

- ・ 河合会長より進捗状況について、年内出版（120 ページ程度）を目処としているとの説明があり、了承された。

⑤ 「バレーボールコーチングバイブル（仮）」の出版について（会長）

- ・ 河合会長より進捗状況について、すでに校了しており 9 月出版（270 ページ程度）予定であるとの説明があり、了承された。

⑥ その他

- ・ 吉田企画委員長より支部制導入（研究大会およびミーティング開催地選考利用など）について提案があり、今後検討することが了承された。

7. 挨拶：古澤副会長より熱心な討議への謝辞が述べられ議事を終了した。

次回開催予定：2016 年 11 月 5 日（土）時間および会場未定